

## アンケートへのご協力をお願いします！

### 大学院工学研究科博士後期課程改組（構想中）のお知らせ

※研究科・専攻名および構想内容は、検討中のものであり変更する場合があります。

国立大学法人 岩手大学 大学院（博士課程）

## 平成31年4月 理工学研究科 へ改編予定

－工学研究科(博士後期課程)から理工学研究科(博士課程)に変わる予定です。－

#### 改組の背景

岩手大学は、平成28年4月の学部改組（工学部から理工学部への改編）、平成29年4月の大学院博士前期課程（修士課程）の改組（工学研究科博士前期課程から総合科学研究科の理工学専攻への改編）に引き続き、平成31年度に大学院工学研究科博士後期課程の改組を計画しています。この改組において工学研究科博士後期課程は、これまでの工学分野に理学系分野を加えた「理工学研究科（博士課程）」へ改編され、社会の要請に応える高度専門職業人・研究者の育成、持続可能な社会の構築、イノベーション創出と知識基盤社会の構築に貢献します。

#### 工学研究科博士後期課程【定員20】（現行）

専攻名	教育研究分野
フロンティア物質機能工学専攻【9】	環境エネルギー
	マテリアル創成
	フロンティア化学
電気電子・情報システム工学専攻【4】	電気電子工学
	情報システム工学
機械・社会環境工学専攻【4】	機械知能工学
	建設システム工学
デザイン・メディア工学専攻【3】	デザイン工学
	メディア工学



#### 理工学研究科(博士課程)【定員18】(改組後) 定員は暫定数

専攻名（仮称）	教育研究分野（例）
数理物質・化学生命専攻	物質化学 生命科学 数理物質科学 材料科学
システム創成工学専攻	電気電子通信工学 知能情報工学 機械・航空宇宙工学 社会基盤・環境工学
デザイン・メディア工学専攻	デザイン工学 メディア工学

\*生命科学系、数理物質科学系の教育研究分野が新設されます。

#### 改組の特徴

- ▶ **企業や自治体、他大学院等との連携を強化した教育プログラム**（国内外での長期研究インターンシップ等の選択科目を開講し、修了生の就職先を視野に入れた共同研究や他機関との連携した教育研究を推進します。）
- ▶ **複数教員による研究指導体制などの新しい教育プログラム**（複数の教員による体系的な教育と研究指導を受けることができます。）
- ▶ **多様な学位が得られる**（現行の博士(工学)、博士(芸術工学)に加えて、博士(理学)、博士(理工学)の学位を取得することが可能。）
- ▶ **経済的支援の充実**（安定した学生生活を送るための学費支援、留学支援、学会発表支援等を充実させます。）
- ▶ **早期修了制度の充実**（社会人や優秀な学生を対象として、博士号を最短1年で修了可能とする制度を充実させます。）
- ▶ **学士課程、修士課程の特別プログラムからの接続によるグローバル人材の育成**

#### 入学者選抜方法（予定）と入学実績

（一般入試、社会人入試、外国人留学生入試）  
**選抜時期**：第1期（9月）、第2期（2月）  
**入試方法**：筆記試験（外国語）、面接及び口頭試問  
 （志望する研究分野や修士論文に関係する内容、プレゼンテーション試験（デザイン・メディア工学専攻））  
**入学者実績過去（5年間）**：12名（H23）、23名（H24）、12名（H25）、12名（H26）、12名（H27）

#### 経済的支援

日本学生支援機構奨学金貸与、成績優秀者の返還免除  
 研究科の制度：リサーチ・アシスタント（RA）制度（30万円/年）、特任研究員雇用制度（50万円/年）など

#### 就職状況（過去5年間の修了後の主な就職先）

（専門性を活かし、企業、研究機関、大学等へ就職しています。）  
**研究職**：日立製作所、大鵬薬品工業、産業技術総合研究所 他  
**開発職（化学）**：日産化学工業、東京エレクトロン東北、三協化成、クレハ 他  
**開発職（電気）**：パナソニックアビオニクス、東京エレクトロン東北、東芝テリー 他  
**開発職（機械）**：シマノ、川崎重工業、IHI、東京都産業技術研究センター 他  
**教員職**：岩手大学、佐賀大学、石巻専修大学、マレーシア国立大学 他  
**技術職**：エフビー、ラティス・テクノロジー、IHIスター、岩手県、岩手県工業技術センター、岩手県立産業技術短期大学校、岩手県環境保健研究センター 他

理工学部・大学院工学研究科のHP（「博士課程進学情報サイト」<http://www.global.eng.iwate-u.ac.jp/doctor/>）をご覧ください。

資料2 学生アンケート調査集計結果

学生の確保の見通し —M1学生へのアンケート調査結果—

2018.1に修士課程1年生に実施(回答率:78%(201名中157名が回答))

問1. 多くの企業で、博士号取得者の採用が増えている現状を知っていますか？

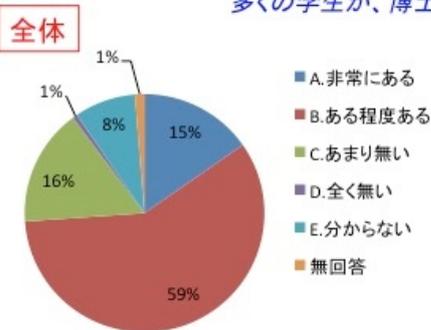
全体 半数程度の学生が、企業が博士号取得者に期待していることを認識している。



問1	自然・応用科学専攻(人)	システム創成工学専攻(人)	デザイン・メディア工学専攻(人)	計(人)	割合(%)
A	3	8	0	11	7
B	16	37	8	61	39
C	27	53	4	84	53
無回答	0	1	0	1	1
計	46	99	12	157	100

問2. 高度研究者・技術者をを目指す皆さんにとって博士号取得はメリットがあると考えますか？

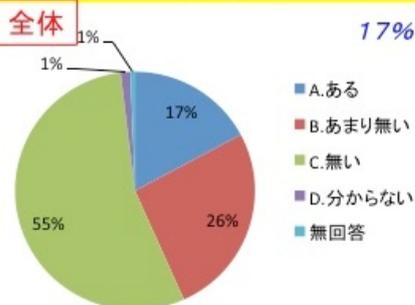
全体 多くの学生が、博士号取得にメリットがあると考えている。



問2	自然・応用科学専攻(人)	システム創成工学専攻(人)	デザイン・メディア工学専攻(人)	計(人)	割合(%)
A	7	14	3	24	15
B	29	55	8	92	59
C	3	21	1	25	16
D	0	1	0	1	1
E	6	7	0	13	8
無回答	1	1	0	2	1
計	46	99	12	157	100

問3. これまで、博士課程進学を考えたことがありますか？

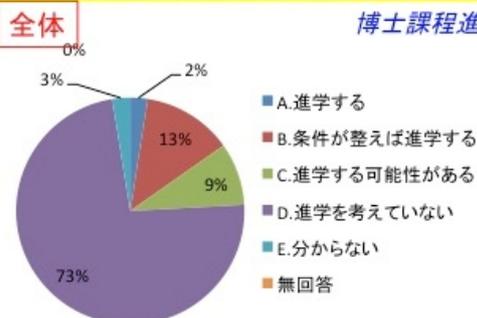
全体 17%の学生が、企業が博士課程進学を検討したことがある。



問3	自然・応用科学専攻(人)	システム創成工学専攻(人)	デザイン・メディア工学専攻(人)	計(人)	割合(%)
A	9	15	3	27	17%
B	4	31	6	41	26
C	32	52	2	86	55
D	0	1	1	2	1
無回答	1	0	0	1	1
計	46	99	12	157	100

問4. 現時点で、博士課程進学を考えていますか？

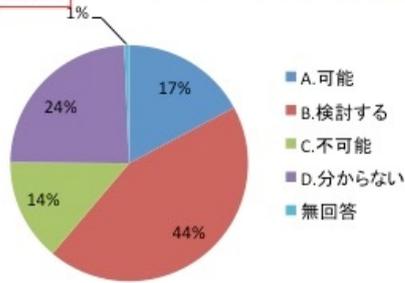
全体 博士課程進学予定の学生は、2018年度M1学生中4名である。



問4	自然・応用科学専攻(人)	システム創成工学専攻(人)	デザイン・メディア工学専攻(人)	計(人)	割合(%)
A	1	2	1	4	2
B	5	10	5	20	13
C	3	9	2	14	9
D	34	77	4	115	73
E	3	1	0	4	3
無回答	0	0	0	0	0
計	46	99	12	157	100

問5. 政府や大学の経済的支援や就職支援がさらに充実すれば、博士課程進学は可能ですか？

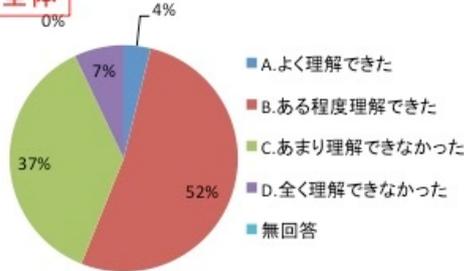
全体 学生にとって、経済的支援や就職支援が充実すれば、進学者は増加する可能性が高い。



問5	自然・応用科学専攻(人)	システム創成工学専攻(人)	デザイン・メディア工学専攻(人)	計(人)	割合(%)
A	8	13	6	27	17
B	18	46	5	69	44
C	5	17	0	22	14
D	15	22	1	38	24
無回答	0	1	0	1	1
計	46	99	12	157	100

問6. 改組後と現行の違いを理解できましたか？

全体 半数程度の学生が、現行の博士課程との違いを理解している。

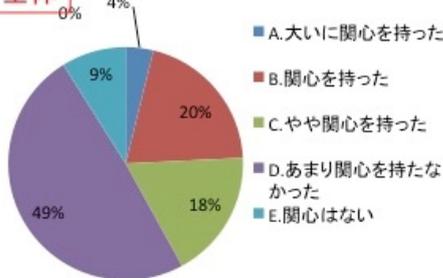


問6	自然・応用科学専攻(人)	システム創成工学専攻(人)	デザイン・メディア工学専攻(人)	計(人)	割合(%)
A	1	5	0	6	4
B	29	45	8	82	52
C	15	41	2	58	37
D	1	8	2	11	7
無回答	0	0	0	0	0
計	46	99	12	157	100

3

問7. 理工学研究科(博士課程)の内容について関心を持ちましたか？

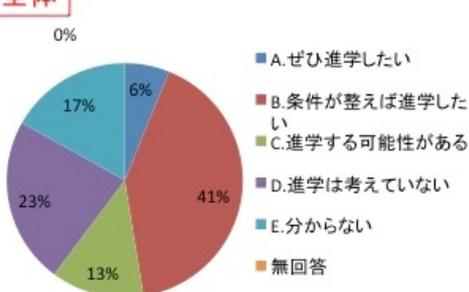
全体 約4割の学生が、理工学研究科の教育内容に関心を持っている。



問7	自然・応用科学専攻(人)	システム創成工学専攻(人)	デザイン・メディア工学専攻(人)	計(人)	割合(%)
A	1	4	1	6	4
B	11	15	6	32	20
C	10	16	2	28	18
D	20	54	3	77	49
E	4	10	0	14	9
無回答	0	0	0	0	0
計	46	99	12	157	100

問8. 前問でA～Cと回答した人 → 岩手大学大学院理工学研究科へ進学したいと思いますか？

全体 理工学研究科に関心を持っている学生のうち、約半数が進学する可能性がある。



問8	自然・応用科学専攻(人)	システム創成工学専攻(人)	デザイン・メディア工学専攻(人)	計(人)	割合(%)
A	2	2	0	4	6
B	6	14	7	27	41
C	2	6	1	9	13
D	7	7	1	15	23
E	5	6	0	11	17
無回答	0	0	0	0	0
計	22	35	9	66	100

4